



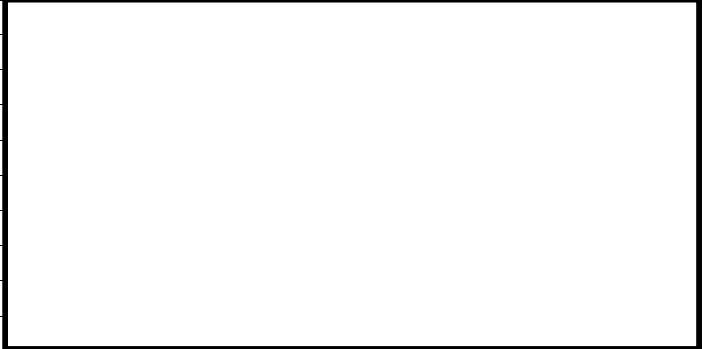
建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

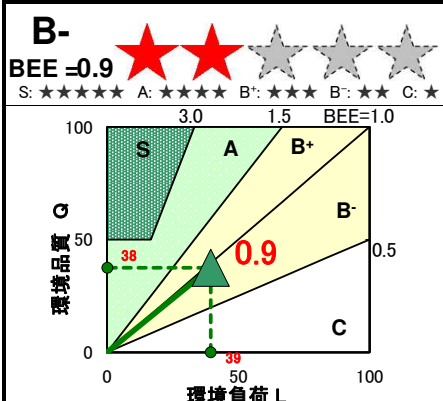
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)西区新町4丁目計画 新築工事		
建設地	西区新町4丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	477.18	m ²	
建築面積	256.73	m ²	
延床面積	2,460.69	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上11階
完了年(予定)	2024年3月		

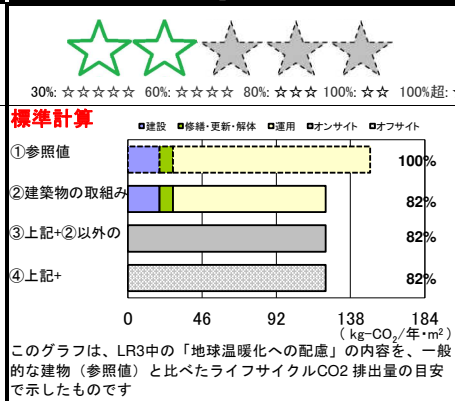
1-2 外観



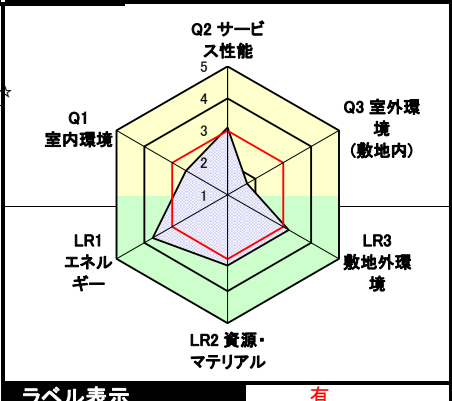
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



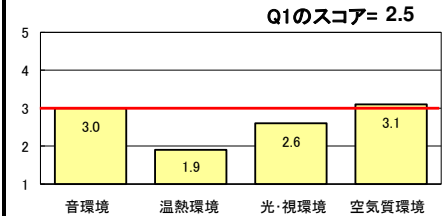
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



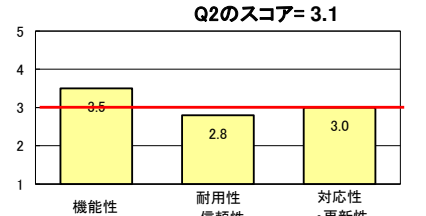
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

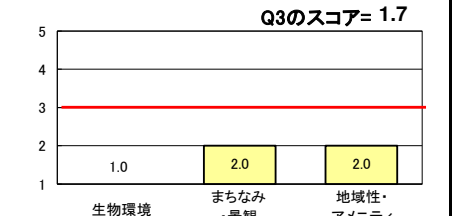
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

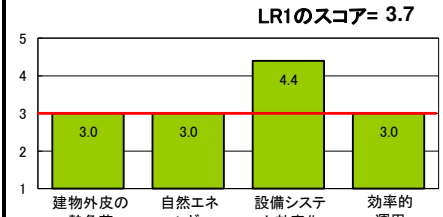


Q3 室外環境 (敷地内)

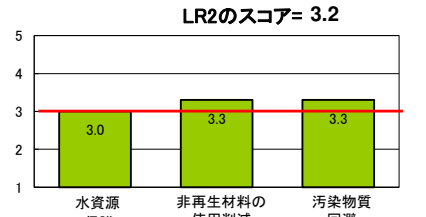


LR 環境負荷低減性

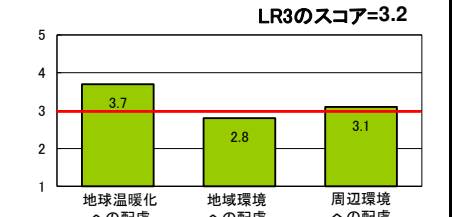
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

高効率な設備システムを採用し、省エネルギーに配慮している。

その他

特になし。

Q1 室内環境

居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保し、室内の空気質環境の向上に努めた。

Q2 サービス性能

設備は耐用年数の長い配管材を採用し、建物の長寿命化に配慮している。

Q3 室外環境 (敷地内)

落ち着いた色彩の外壁材料を採用し、周辺のまちなみに調和するよう配慮している。

LR1 エネルギー

適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努め、またLED照明など設備システムの効率化にも努め、省エネルギーに配慮した建物としている。

LR2 資源・マテリアル

ノンフロン断熱材を採用するなど汚染物質含有材料の使用を回避している。

LR3 敷地外環境

ライフサイクルCO2排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.7
配慮事項	ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制している。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.0
配慮事項	日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級3とした。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 4.4
配慮事項	LED照明など高効率な設備を採用し省エネルギーに配慮している。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能 住宅部分（品確法等級） 等級3 (相当) 非住宅部分[BPI][BPI_m] -

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.88 住宅部分[BEI] 0.88 非住宅部分[BEI][BEI_m] -